

報告事項シ

企画展「名和長年とその一族 ―今につながる700年の軌跡―」の
開催について

企画展「名和長年とその一族 ―今につながる700年の軌跡―」の開催につ
いて、別紙のとおり報告します。

令和8年10月16日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

企画展「名和長年とその一族 ―今につながる700年の軌跡―」の開催について

令和8年10月16日

博 物 館

名和長年は、後醍醐天皇を助けて船上山の戦いで鎌倉幕府方の大軍を破り、日本の歴史を変えた、鳥取県出身の武士の中で最も著名な人物です。その活躍により、名字の地である大山町名和に名和長年とその一族を祀る神社として別格官幣社・名和神社が創建され、現在も崇敬を集めています。

本展覧会では、名和長年と後醍醐天皇の出会いから近代に至るまでの一族の歴史を紹介します。また、国指定重要文化財20点を含む、名和一族の700年を語る上で欠かせない資料を全国から借用し、多数展示します。

- 1 **会 期** 令和8年10月31日（土）から11月29日（日）まで（30日間）
〔休館日：11月2日（月）、9日（月）、16日（月）、24日（火）〕
- 2 **会 場** 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室
- 3 **主 催** 名和展実行委員会（鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社）
- 4 **観覧料** 一般700円（前売・団体500円）
（70歳以上、大学生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料）
- 5 **関連事業**
 - 11月7日（土）10：00～15：00
ミニ後醍醐レース in鳥取県博
 - 11月24日（土）13：00～16：00
名和一族シンポジウム「名和一族の歴史と語られ方」
 - 11月23日（月・祝）14：00～15：30
ミニ講演会付きギャラリートーク「名和一族700年の軌跡」
 - 11月3日（火・祝）・29日（日）10：00～11：00、14：00～15：00
展示担当者ギャラリートーク

<概要>

後醍醐天皇を助け船上山で戦い、鎌倉幕府の討幕の原動力になった名和長年。その後も長年の一族たちの歴史は活躍の場を移しながら現代につながっています。本展示では、名和長年とその一族の700年にもわたる歴史を、様々な資料によって紹介します。

<主な見どころ>

○史料が語る後醍醐天皇の実像

後醍醐天皇はどのような政治を行い、どうして鎌倉幕府の討幕を思い立ったのか。鎌倉時代末の後醍醐天皇を取り巻く社会・文化・政治を紹介します。

○鳥取県から日本を変えた、後醍醐天皇と名和長年の出会い

後醍醐天皇と名和長年の運命的な出会いから討幕の過程、その後の建武政権での名和一族の姿が重要資料によって明らかになります。

○長年で終わりではない、名和一族の700年

名和長年の死後の一族の歴史は殆ど知られていませんが、肥後国八代（やつしろ）・宇土（うと）での城主として、柳川藩士として、貴族院議員や陸軍軍人として活躍した一族の歴史に光が当たります。

○名和男爵家の資料や名和神社の宝物を初公開

名和男爵家が大切に受け継いできた資料や、名和神社の門外不出の宝物を初公開します。

企画展

名和長年と その一族

— 今につながる700年の軌跡 —

後醍醐天皇を助けた時にはじまった



自筆の文書も展示

後醍醐天皇が伯耆国船上山で書いた

鎌倉幕府討幕の成否を分けた!?



後醍醐天皇宝剣代筆書
(国指定重要文化財、出雲大社所蔵 ※後期のみ展示)

初公開!!

名和神社の門外不出の宝物



鉄鍋地六十二間小屋宛
(名和神社所蔵)

2026

10月31日^土ー11月29日^日

※前期・後期で一部展示替あり 前期:10月31日～11月15日 後期:11月17日～11月29日 休館日 11月2日・11月9日・11月16日・11月24日

会場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

開館時間 午前9時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで

観覧料 一般700円(前売・団体500円)

※次の方は無料です/大学生以下の方、70歳以上の方、学校教育活動での引率者、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びその介護者

主催: 名和興実業委員会(鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社)

協賛: **NEK** **モリックスジャパン** **吉備総合電機** **三和商事株式会社** **TTC鳥取県情報センター** **税理士法人ゆう** **鳥取ビルコン株式会社**



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

名和長年とその一族

現在の鳥取県大山町の御来屋・名和周辺を本拠地としていた武士・名和長年^{なわながとし}は、隠岐島^{おきのしま}（島根県隠岐郡）を脱出した後醍醐天皇^{ごだいごてんのう}を助け船上山（琴浦町）で戦い、鎌倉幕府討幕の原動力となりました。また、長年の一族・子孫たちは肥後国（現・熊本県）の八代^{やつしろ}（八代市）・宇土^{うと}（宇土市）の領主となり、近代以降は男爵^{だんしやく}として貴族院議員も務めました。

本展示では、名和長年とその一族たちの鎌倉時代から近代に至る700年のあゆみを、様々な資料を通して紹介します。また、旧・名和男爵家伝来の資料や名和長年とその一族を祭神とする旧別格官幣社^{きゅうべつかくくわんぺいしゃ}※・名和神社（大山町）の門外不出の宝物も展示します。※国が選り、特別に祭祀を行った神社

700年の歴史を感じる、
旧・名和男爵家伝来の新出資料
名和長年の子孫伝来の古系図や歴史書など、名和家の歴史を物語る資料を多数展示します。



男爵・名和長憲が大正天皇から拝領した名和長年の肖像画（名和長年肖像 宇和川楓樹蔵 個人蔵）



鎌倉幕府討幕の失敗で隠岐国に配流される後醍醐天皇（埼玉県指定文化財「太平記絵巻巻第二」より【先帝運幸事】埼玉県立歴史と民俗の博物館所蔵）



三条実美筆の名和神社扁額（名和神社扁額 名和神社所蔵）



豊臣秀吉が名和顯孝に500町の新領を安堵した朱印状（豊臣秀吉朱印状 名和神社所蔵）

『まんが日本昔ばなし』の世界から、
名和顯孝さんがやってくる！

『まんが日本昔ばなし』のお話に登場する名和家最後の宇土城主であった名和顯孝（なわあきたか）さんが、展示会場で家の歴史をわかりやすく教えてください。

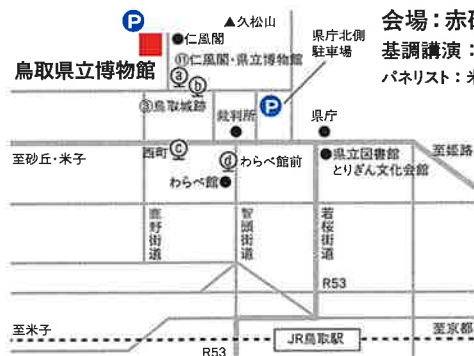
©愛企舎センター

イベント 参加無料 要申込
ミニ後醍醐レース in 鳥取県博
11月7日（土）会場：久松公園
大山町で愛されている“後醍醐レース”を特別開催！豪華賞品もご用意。詳しくは当館HPをご覧ください。



ギャラリートーク 企画展観覧料が必要
ミニ講演会付きギャラリートーク「名和一族700年の軌跡」
11月23日（月・祝）14:00～15:30（講演会終了後ギャラリートークを開催）
ギャラリートーク 11月3日（火・祝）・29日（日）10:00～11:00・14:00～15:00

名和一族シンポジウム 参加費・申込不要
「名和一族の歴史と語られ方」
11月14日（土）13:00～16:00
会場：赤碕地域コミュニティセンター（東伯郡琴浦町赤碕1140）
基調講演：生駒孝臣氏（花園大学）「名和長年と楠木正成 三木一草の虚実」
パネリスト：米谷均氏（早稲田大学）・鳥取県立博物館職員



交通のご案内

- ◎JR鳥取駅からバスで
 - a. 100円バス「くる梨（緑コース）」で「①仁風閣・県立博物館」下車すぐ
 - b. ループ麒麟獅子（土・日・祝日のみ）「③鳥取城跡」下車すぐ
 - c. 砂丘・湖山・賀露方面行「西町」下車約400m
 - d. 市内回り岩倉・中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
- ◎JR鳥取駅からタクシーで…約10分
- ◎お車で…鳥取自動車道・鳥取ICより約15分
- ◎鳥取砂丘コナン空港から…鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m
- ◎当館駐車場40台駐車可能 ※なるべく公共交通機関をご利用ください

鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

〒680-0011 鳥取市東町2丁目124
Tel 0857-26-8042 Fax 0857-26-8041
E-mail hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp
https://www.pref.tottori.lg.jp/museum

当館HP・SNSはこちら
f X ⑥
Follow Us!



お客様の満足のその先へ…
MORRIS
株式会社モリックスジャパン

NEX NIPPON EXPRESS
日本通運株式会社 鳥取営業課
TEL.0857-28-0202

税理士法人ゆう
中国税理士会所属 代表税理士 下浦正臣
鳥取市元鳥町2-201 エステートビルV4F
☎ 0857-32-9077
相続、贈与、事業承継、税務など まずはご相談ください。

次回展示会は「旅するアーティスト」会期：2027年2月20日～3月14日